

(6) 地域社会への貢献

本投資法人及び本資産運用会社は、地域社会の一員として、本投資法人の保有物件において地域・コミュニティの活性化に貢献する取組みを実施しています。^(注)

(注) 2020年度、2021年度及び2022年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、一部実施を見合わせています。

①具体的な取組内容

まちの情報と人をつなぐ施設（御茶ノ水ソラシティ）

御茶ノ水ソラシティ内の施設「お茶ナビゲート」では、お茶の水の文化発信拠点として「お茶の水」とその周辺エリアをナビゲートする他、街歩きツアーやさまざまな文化的、社会的テーマのイベントを開催しています。



歴史ギャラリー



お茶ナビ街あるきツアー

地域の活性化と利便性の向上に貢献（ヒューリック浅草橋ビル）

地域イベントを開催できる大規模の多目的ホールの設置、「浅草橋紅白マロニエまつり」等を通じ、積極的な地域社会との関係性構築を図っています。



にぎわい市



こども広場

地域清掃活動への参加

本資産運用会社は、東京都千代田区が主催する「千代田区一斉清掃の日」に参加し、清掃活動を行っています。これらの活動を通して街の美化を進め、地域の方や従業員同士のコミュニケーションを促進しています。



企業版ふるさと納税の活用

本資産運用会社は、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用し、寄附を行っています。

	寄附先	内容
2023年	宮崎県	宮崎県まち・ひと・しごと創生推進事業 (2050年のゼロカーボン社会や持続可能な社会の実現に向けて、恵まれた自然環境や県土の76%を占める森林などの地域資源を生かした再生可能エネルギーの導入拡大や豊かな森林づくり等の取組み)
2024年	天草市	天草市まち・ひと・しごと創生推進事業（天草の特性を生かしたCO ₂ 削減）
	南三陸町	官民連携で南三陸町らしさを実現する事業（ネイチャーポジティブの実現）



(7) ヒューリックグループの社会貢献活動

①企業としての社会貢献

ヒューリック学生アイデアコンペ

学生の皆さまが都市や建築について提案をする機会をつくりたいとの思いで毎年企画しています。2024年度で12回目となるヒューリック学生アイデアコンペでは、応募作品121点を受領し、公開2次審査では、学生たちの熱心なプレゼンテーションや審査委員との質疑応答が行われ、審査委員の議論を経て、最優秀賞1作品、優秀賞3作品、佳作6作品が決定しました。

夏祭りの開催・御神輿の寄贈

ヒューリックは、地域の方々との交流を図ることを目的とし、ヒューリック本社ビルにおいて夏祭りを実施しています。当日は、ヒューリックグループ各社社員がスタッフとして夏祭りを運営しています。



事業所内保育所の地域開放

従業員が子育てしながらでも働きやすい環境づくりを推進するため、様々な両立支援制度を整備しており、本社内に事業所内保育所を設立して地域にも開放しています。



ひとり親世帯への支援

ヒューリックは、サステナビリティに関する取り組みの一環として、2020年から認定NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむへの寄付を実施しています。2024年度はひとり親世帯への食品支援活動に対し10百万円の寄付を行いました。

ヒューリック介護福祉士養成奨学金制度

ヒューリックは、「ヒューリック介護福祉士養成支援制度」を創設し、介護福祉士を目指す学生を支援し、介護に携わる人材を育て、高齢化の進展に伴う社会的課題の解決に向けて取り組んでいます。

ヒューリックと東京大学 社会連携講座を設立

ヒューリックと東京大学は「真にインクルーシブな自然体験学習システムの創成」をテーマに社会連携講座を2023年4月に設立しました。この講座は、情報通信技術を駆使することで、こども達の置かれている境遇や環境に関わらず、遠隔地からでも主体感のある自然体験学習を可能とすることを目指しています。



ボディシェアリング装置の様子

②従業員の社会貢献活動の支援^(注)

里山保全活動

ヒューリックグループは、様々な社会問題に対して当事者意識をもって社会貢献活動に取り組む従業員の支援と育成を目指し、「ボランティア休暇制度」を設けています。また、従業員参加型のボランティアとして、里山保全活動を2009年より実施しています。

(注) 2020年度、2021年度及び2022年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点または天候等により、一部実施を見合わせています。

